

令和3年度 事業評価書

事業概要

ひとり暮らし高齢者が地域で安心して生活できる地域づくりを支援します

担当課 健康介護課

高齢者介護係 内線133・134

予算科目 3 款 1 項 2 目 1 事業 老人福祉一般管理費

予算額	41,678千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	41,413千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	265千円
決算額	41,307千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	41,228千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	79千円

計画（PLAN）

主な事業	高齢者見守り事業	介護施設等整備事業費補助金
事業内容	75歳以上ひとり暮らし高齢者を町職員が見守りを目的に2か月に1回訪問します。	「南知多町高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画」に基づき、地域密着型サービスを提供する事業所の整備を推進します。
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	1 2 ③

評価（CHECK）

事業指標	対象者の把握	施設整備件数
目標値	1回/年	1件/年
実績値	1回/年	1件/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、訪問できない時期の電話等による安否確認が不十分なケースもありました。	要介護状態になっても地域で生活できる環境整備ができました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施（DO）

主な事業	高齢者見守り事業	介護施設等整備事業費補助金
予算額	136,000円	41,151,000円
決算額	24,480円	41,151,000円
財源（一般財源）	24,480円	0円
（その他）	0円	41,151,000円
執行率	18.0%	100.0%
事業実績	高齢者見守り事業対象高齢者数 407人（令和3年6月現在）	民間事業者による認知症高齢者グループホームの建設（定員 9人）

改善（ACTION）

課題	訪問できない時期でも安否確認ができる体制の構築が必要と考えます。	特になし
改善・対応策	訪問できた時に電話番号確認を徹底し、定期的に連絡が取れる体制を構築します。また、訪問できない場合は代替策を検討します。	単年度事業のため終了しました。
推進方針 ※⑤	B	D

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

百歳高齢者の記念品の授与など高齢者の敬老に係る事業を実施します

担当課 健康介護課

高齢者介護係 内線133・134

予算科目

3 款 1 項 2 目 2 事業 高齢者敬老事業費

予算額 51千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 51千円

決算額 30千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 30千円

計画（PLAN）

主な事業	百歳高齢者町長表敬訪問		
事業内容	町長が百歳高齢者の方を訪問し、ご長寿をお祝いします。		
基本施策① ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策② ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	百歳高齢者訪問率	
目標値	100%	
実績値	100%	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	長年にわたる地域社会への発展に貢献された高齢者を敬い、町長が直接訪問し長寿をお祝いすることができました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	百歳高齢者町長表敬訪問	
予算額	51,000円	
決算額	29,862円	
財源（一般財源）	29,862円	
（そ の 他）	0円	
執行率	58.6%	
事業実績	町長表敬対象者 6人	

改善（ACTION）

課題	特になし	
改善・対応策	特になし	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

日常生活に不安のあるひとり暮らしや在宅高齢者が安心して暮らせるために老人福祉サービスを実施します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 3 款 1 項 2 目 3 事業 在宅福祉事業費

予算額	8,979千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	101千円	町債	0千円	その他	374千円	一般財源	8,504千円
決算額	8,508千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	92千円	町債	0千円	その他	222千円	一般財源	8,194千円

計画（PLAN）

主な事業	在宅福祉サービス事業		生きがい活動支援（デイサービス）事業	
事業内容	高齢者や要介護者を対象とした福祉サービスを提供します。 寝具洗濯乾燥サービス事業 紙おむつ給付事業 在宅老人短期宿泊事業 緊急連絡通報システム扶助 介護保険離島交通費扶助 障害者ホームヘルプサービス扶助		社会福祉法人等に運営を委託し、おおむね65歳以上の虚弱な高齢者を対象に、日間賀島生きがい活動支援センターにおいて生活指導、養護、健康チェック、送迎、入浴サービス及び給食サービスを実施します。	
基本施策① ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会	1-5	安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①	1-4	個性を活かす障がい者福祉	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
重点政策 ※②	1	③	1	③

評価（CHECK）

事業指標	在宅福祉サービス提供事業数	日間賀島生きがい活動支援センター等におけるデイサービスの提供
目標値	6事業	1日/週
実績値	6事業	1日/週
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	各事業を適切に実施できました。配食サービス事業を介護保険の地域支援事業に当てることで、財源確保を行うことができました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施（DO）

主な事業	在宅福祉サービス事業	生きがい活動支援（デイサービス）事業
予算額	5,138,000円	3,544,000円
決算額	4,760,347円	3,544,000円
財源（一般財源）	4,668,347円	3,322,150円
（その他）	92,000円	221,850円
執行率	92.6%	100.0%
事業実績	寝具洗濯乾燥サービス事業 紙おむつ給付事業 緊急連絡通報システム扶助 介護保険離島交通費扶助 障害者ホームヘルプサービス扶助を実施 （在宅老人短期宿泊事業は該当なし）	日間賀島生きがい活動支援センター 延べ利用者数 252人 実施日数 48日 実施日 1日/週（毎週水曜日）

改善（ACTION）

課題	事業ごとの利用度に差があるため、各事業による有効性を踏まえ、存続の可否を検討していく必要があります。	特になし
改善・対応策	各事業の中で利用者が減少している事業の有効性を検証しつつ、推進する事業については周知方法の見直し等を行います。	民間事業者による新規参入のため、令和4年3月末で事業廃止しました。
推進方針 ※⑤	B	D

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

家庭環境や経済的な理由で、家庭において世話を受けられない高齢者を養護老人ホームへ入所措置を行います

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 3 款 1 項 2 目 4 事業 老人保護措置費

予算額	6,435千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,501千円	一般財源	4,934千円
決算額	6,424千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,490千円	一般財源	4,934千円

計画（PLAN）

主な事業	老人保護措置	
事業内容	家庭環境や経済的な理由で、家庭において世話を受けられない高齢者の養護老人ホームへ入所措置を行います。	
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	措置費の支払	
目標値	12回/年	
実績値	12回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	入所基準に基づき、入所措置を行っています。	
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	老人保護措置	
予算額	6,435,000円	
決算額	6,424,120円	
財源（一般財源）	4,934,059円	
（そ の 他）	1,490,061円	
執行率	99.8%	
事業実績	措置人数 3人（令和4年3月末現在）	

改善（ACTION）

課題	被措置者の入所施設が県内他市町であるが、詳細な現状把握が必要と考えています。	
改善・対応策	書面での現状把握に加え、年1回現地訪問等を実施し、対象者の生活状況の確認及び施設との情報共有を行います。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

老人クラブ連合会及び単位老人クラブ、シルバー人材センターの活動を助成します

担当課 健康介護課

高齢者介護係 内線133・134

予算科目

3 款 1 項 2 目 5 事業 高齢者福祉団体助成事業費

予算額 8,132千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 1,759千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 6,373千円

決算額 8,075千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 1,537千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 6,538千円

計画（PLAN）

主な事業	老人クラブ活動費補助事業	シルバー人材センター運営費補助事業
事業内容	多様な社会活動を通じ老後の生活を豊かなものとするともに、明るい長寿社会づくりに資するため、老人クラブの育成指導と活動助成を行います。	高齢者自らの生きがいの充実や、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大を図るため、シルバー人材センターの運営費を補助します。
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策③ ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	1 2 ③	1 2 ③

評価（CHECK）

事業指標	老人クラブの活動状況把握	シルバー人材センター運営費の補助の実施
目標値	1回/年	1回/年
実績値	1回/年	1回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	コロナ禍において老人クラブが衰退しないよう、その活動を支援し、活動状況に応じて補助を行いました。	必要に応じてシルバー人材センターと連携し事業検討を行うことができました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施（DO）

主な事業	老人クラブ活動費補助事業	シルバー人材センター運営費補助事業
予算額	2,810,000円	5,322,000円
決算額	2,753,176円	5,322,000円
財源（一般財源）	1,216,176円	5,322,000円
（そ の 他）	1,537,000円	0円
執行率	98.0%	100.0%
事業実績	老人クラブ連合会数 1連合会 単位老人クラブ数 46クラブ	シルバー人材センター状況 会員数 136人 受注件数 835件 受託事業収入 52,335千円 啓発活動 広報掲載 1回/年 シルバー通信の発行 2回/年

改善（ACTION）

課題	コロナ禍において、単位老人クラブでの活動数が減少しているため、新たな活動の提案等が必要です。	運営状況の把握を行い、適正な補助金額や交付方法の検討が必要です。
改善・対応策	コロナ禍での先進地の活動事例を伝達するなど、クラブ活動が衰退しないような情報提供を行うとともに、町社会福祉協議会との連携の強化を図ります。	運営状況や決算状況を分析し、交付時期や実施回数の変更を検討します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要 介護保険制度の適切な運用に努めます

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 介護保険特別会計

予算額 2,119,313千円 財源内訳 一般会計繰入金 306,695千円 その他 1,812,618千円

決算額 1,980,005千円 財源内訳 一般会計繰入金 306,694千円 その他 1,673,311千円

計画（PLAN）

主な事業	保険給付	地域支援事業
事業内容	介護サービス費の保険者負担分を支出します。	要支援認定を受けた人やチェックリストにより生活機能の低下が見られた人が利用できる「介護予防・生活支援サービス」及び65歳以上のすべての人が利用できる「一般介護予防事業」等を実施します。
基本施策①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策②		1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策③		3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
重点政策	1 2 ③	1 2 ③

評価（CHECK）

事業指標	保険者負担分の支出	高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画に基づく評価
目標値	12回／年	1回／年
実績値	12回／年	1回／年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	適正に介護サービス費の保険者負担分の支払いができた。	厚生労働省が示す評価指標により自己評価を行い、地域に即した地域包括ケアシステムの推進に役立っている。
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

実施（DO）

主な事業	保険給付	地域支援事業
予算額	1,880,182,000円	111,736,000円
決算額	1,779,719,953円	79,754,299円
財源（一般財源）	235,022,000円	15,496,000円
（その他）	1,544,697,953円	64,258,299円
執行率	94.7%	71.4%
事業実績	第1号被保険者数 6,540人 要介護（要支援）認定者数 1,019人	1. 介護予防・生活支援サービス事業 2. 一般介護予防事業 3. 包括的支援事業 4. 任意事業 5. 在宅医療・介護連携推進事業 6. 生活支援体制整備事業 7. 認知症総合支援事業 8. 地域ケア会議推進事業

改善（ACTION）

課題	認定者率の増とともに、利用者1人当たりの介護給付費も増加していくことが見込まれるため、介護予防事業を充実させ、住民の健康寿命延伸を図る。	限られた財源や人的・物的資源の中で、優先順位をもって取組みを推進していく必要がある。
改善・対応策	住民への介護予防に対する意識を向上させるために、各種体操教室など地域での取組みについても相談等の機会に情報提供や啓発を行う。	医療・介護・予防など高齢者に関わる分野が連携し、一体的に提供できる体制づくりを進めるため、関係部署間で連携して取組を行う。
推進方針 ※⑤	A	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討